

新型エンジン、新型シャーシ、革新的なコントロールコンセプト、そしてさらなるコネクティビティ

## ニューポルシェ カイエン

3代目カイエンは、全面的に新開発され、さらにすぐれたポルシェ特有の性能と抜群の実用性を兼ね備えます。パワフルなターボエンジン、新しい8速ティプトロニックSトランスミッション、新しいシャーシシステム、そして総合的なコネクティビティを備えた革新的なディスプレイとコントロールコンセプトがスポーツ性と快適性を次の段階に進めます。

### ダイナミックなデザインランゲージ：さらに引き締まったデザインと大型ホイール

新しく、しかも親しみのある明快なデザインを備えたスポーティで精密なカイエンの外見は、ポルシェ デザインのDNAを受け継ぐスタイルを維持しながら強化されています。フロントの大型化されたエアインテークは、向上した性能を明確に示します。新しい水平のライトエッジによって、停車中もワイドかつスポーティに見えます。エクステリアを63mm伸ばし、車高を先代より9mm下げることによって、カイエンのエレガントな流線形の印象を強調しています。ラゲッジコンパートメントの容量は、先代を100リッター上回る770リッターです。

### 911に続く：ミックスタイヤを装着した軽量シャーシ

ニューカイエンは、スポーツカー、オフローダー、ツーリングカーという3つのシャーシコンセプトを1つのデザインに結合します。また、初めてカイエンに電気リックリアアクスルステアリングが装備されます。新しい13チャンバーテクノロジーを備えたオプションのアダプティブエアサスペンションも、スポーツ性の高い堅固なロードホールディングとサルーンカーに期待される走行快適性を大幅に改善します。システムは先代同様に起伏の多い地形で地上高を調節することができます。ロールを安定化させるオプションのポルシェダイナミックシャーシコントロールシステム(PDCC)を装備すると、スポーツ志向のドライバーは、油圧システムから電気リックシステムへの切り替えによる恩恵を受けます。

革新的なポルシェサーフェスコーテッドブレーキ(PSCB)によって、ポルシェは再び高性能ブレーキの開発において先駆的役割を担います。カイエン全モデルにオプション装備(カイエンターボには標準装備)される世界初のブレーキは、タングステンカーバイドでコーティングされた鋳鉄製ディスクを備えます。この仕上げは摩擦値を高めて磨耗とブレーキダストを低減します。

### デジタルの進化とアシストシステム

カイエンは、この新世代によってドライバーと車両の関係に新しい1章を設けます。ポルシェアドバンストコックピットは、スポーティで贅沢な雰囲気完璧に溶け込みます。ポルシェによる新しいディスプレイとコントロールコンセプトの中心部は、最新世代ポルシェコミュニケーションマネジメントシステム(PCM)の12.3インチフルHDタッチスクリーンです。各デジタル機能はボイスコントロールなどで直感的に操作することができます。標準装備のポルシェコネクトプラスを使用してオンラインサービスとインターネットにアクセスすることも可能です。そこにはリアルタイム交通情報表示を備えた標準装備のオンラインナビゲーションも含まれます。熱探知カメラを備えたナイトアシストは、レーンチェンジアシスト、レーンキープアシスト、トラフィックジャムアシスト、サラウンドビューを含むパークアシスト、アダプティブクルーズコントロールに加えて最も重要なアシストシステムのひとつです。